



すまいる

今月のキラキラさん



飯田 筋湯
じくまる かつあき
軸 丸 勝明 さん

今月は12月の一斉改選に伴い、新たに九重町民生委員児童委員協議会の会長に選任された、軸丸勝明さんをご紹介します。軸丸さんは民生委員を務めて7年目になります。民生委員になったばかりの時は、どのような活動をすればいいかわからなかったそうです。それでも先輩方に相談しながら学び、経験を重ねる中で、少しずつ自分なりの関わり方が見えてきたと振り返っていました。

このような経験から、民生委員は一期で終わるのではなく、もう一期続けてみようと思ってもらえるような活動にしていきたいと、今後の思いを聞かせてくれました。無理せず、それぞれが自分のできる範囲で関わっていければ良いという言葉からは、仲間を思う軸丸さんの優しさが伝わってきました。

民生委員活動に加え、様々なボランティア活動に参加し、地域の為に尽力されている軸丸さん。周囲の支えに感謝しながら、日々の活動の中で自らのやりがいを見つけることが大切だと教えていただきました。軸丸さんの今後の活躍をお祈りしています。

あなたの「これから」を
一緒に考える支援があります

『生活困窮者自立支援事業』

生活の中で仕事やお金、住まいなど様々な理由から困りごとを抱える事は誰にでも起こり得ることです。生活困窮者自立支援事業では、そんな不安や悩みを一人で抱え込まず、安心して相談出来る窓口です。

- ・収入が減って生活が苦しい
- ・家賃が払えず、住まいを失うかもしれない
- ・家計のやりくりが上手くない
- ・どこに相談すればいいかわからない

その他にも外出や交流の機会づくりなど、どんな小さな悩みでも大丈夫です。あなたのペースに寄り添いながら、解決の道と一緒に探します。

【お問い合わせ】

九重町社会福祉協議会 (電話 76-2500)



フードドライブでみんな笑顔に♪

「フードドライブ」をご存じですか？

「フードドライブ」とは、家庭で余っている賞味期限の切れていない食品を地域や社会に役立てるために寄付する活動や行動です。『もったいない』を『ありがとう』に！を合言葉に取り組んでいます。頂いた食品は地域食堂や食に困り事を抱えている方の支援に使わせて頂きます。

詳しくは九重町社会福祉協議会（76-2500）までお問い合わせ下さい

ありがとうございました。

大分銀行このえ支店様、八鹿酒造株式会社様より「フードドライブ」として食品等を頂きました。ご協力いただきありがとうございました。



令和7年度の共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）の募金額は次のとおりです。

皆様のご支援・ご協力 ありがとうございました。



赤い羽根共同募金額

（令和8年1月31日現在）

地区名	募金者数（人）	募金額（円）
東飯田地区	497	300,600
野上地区	581	353,600
飯田地区	366	219,600
南山田地区	653	394,700
合計	2,097	1,268,500

歳末たすけあい募金額

地区名	募金者数（人）	募金額（円）
東飯田地区	525	126,800
野上地区	582	127,700
飯田地区	358	73,200
南山田地区	651	138,500
合計	2,116	466,200

こころサポ便利

みんなでお考え
みんなでお動く



アなど活動の中での気づき（気になる方や以前からの変化など）を全員で共有し、見守りの体制を作っていく具体的な話し合いが行われています。副会長の滝石三治さん（写真右）が司会を務め、会長の有吉富士男さん（写真左）がみなさんの意見をまとめてくれます。活動会員からはいつも活発な意見が出され、先月の定例会では猫の多頭飼問題が議題に上がり、活動会員からは、「野良猫にエサをやると自分の家の猫になるから、エサをやらないように声をかけないといけない。」

毎月第三水曜日飯田公民館で開催されている「くらしのサポートセンター飯田・支え合い定例会」では、くらサポ飯田の活動報告だけでなく、活動会員の住む地区や給食ボランティア、地域食堂のボランティアなど、



みんなで言っていないか」という提案や、「全く知らない人が、猫を飼っている家を見つけて捨てていくこともある」と現状の報告をしてくれることも…。
また、孤独や孤立の問題も議題に上がり、「近隣との関係が希薄になってきているからこそマップづくりのように、お互いを知る機会を頻繁に作った方がいい」「家族の意識の問題も大きい。子どもさんが帰省した時に近隣との関係性を作っておくことも必要」など、建設的な意見が多く出てきます。

地域の問題を自分たちの事として真剣に考え、具体的な方法を実行しようとする姿に、くらしのサポートセンター飯田が、地域共生社会実現の推進力になっていくことが分かります。
誰もが役割を持ち、安心して暮らし続けられる飯田を目指して、これからくらしのサポートセンター飯田への期待は、ますます高まっています。

のがみふれあい食堂×野上地区こどもマラソン大会

1月10日(土)にのがみふれあい食堂が開催されました。この日は、野上地区青少年健全育成協議会主催の『野上こどもマラソン大会』と日程が重なったため、コラボ企画として開催。普段は習い事などで参加が難しい子どもたちにも大勢参加してもらい、保護者の方や地域のみなさんにも食堂の活動を知ってもらえた良い機会となりました。



のぼりを準備してくれる
緑陽中ボランティアや
マラソン大会関係者の皆さん

頑張って走った子どもたちや保護者の皆さん、関係者の皆さんに昼食を振る舞うため、150人前のカレーライスを用意しました。総勢100名を超える方に参加していただき、食べ盛りの子どものかわりにも応えることができました。

今後も様々な団体と協力しながら野上地区をみんなで盛り上げていきたいと考えています。

『地域食堂に参加したい!』『地域食堂でボランティアをしたい!』『一緒に野上を元気にしたい!』など、興味のある方は社会福祉協議会までお気軽にご連絡ください。【tel:0973-76-2500】



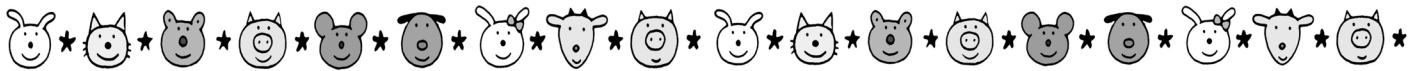
調理のスタッフさんも応援!



カレーうまい!!



7歳~100歳みんなでハイチーズ



おめで
でした。
末長
凌さん
優勝は、
優勝は、
した。
対戦し
できる
で、ま
く、か
どち
らが多
技を10
回中
会」を
行いま
した。1
月6日
に第11
回「けん
玉大会
自分の
級の

けん玉大会

1月の活動

このえ子育て交流センター



このえ子育て交流センター ☎73-2666 /FAX73-2670

- <交流センターで貸し出しています>
- 本 3383冊
 - DVD 100枚
 - おもちゃ 202個



千ヨコっつと♡ 千ヨコパーティー

1月31日にホットプレートを使って千ヨコフォンデュをしました。甘い千ヨコにみんな満足でした。



わくわく広場「風あげ」

1月21日に凧作りをしました。外が寒かったので室内を走ってみましたが、良く上がる凧にニコニコの参加者でした。



3月のカレンダー

1	日	野上公民館お雛様祭り（子参加）	17	火	オレンジカフェ 野上公民館 14:00～15:30
2	月	子育て交流センター休館日	18	水	わくわく広場【子】 10:30～11:30 無料法律相談【福】 13:30～16:30（要予約）
3	火		19	木	寄り合いカフェ 東飯田公民館 10:30～11:30
4	水	わくわく広場【子】 10:30～11:30	20	金	春分の日
5	木	ものわすれ相談室 飯田公民館 10:00～11:30	21	土	東飯田地域食堂かたろうへ 10:00～12:30
6	金	ものわすれ相談室 南山田公民館 10:00～11:30 寄り合いカフェ 野上公民館 14:00～16:00	22	日	
7	土	のがみふれあい食堂 野上公民館 10:00～12:30	23	月	子育て交流センター休館日
8	日		24	火	ベビーニコニコ広場【子】 10:30～11:30
9	月	子育て交流センター休館日	25	水	わくわく広場【子】 10:30～11:30
10	火		26	木	
11	水	ベビーニコニコ広場【子】 10:30～11:30 オレンジカフェ 南山田公民館 14:00～15:30	27	金	寄り合いカフェ 南山田公民館 14:00～16:00 積木で遊ぼう【子】 14:00～15:30
12	木		28	土	南山田ふれあい地域食堂 南山田公民館 10:00～12:30
13	金	寄り合いカフェ 飯田公民館 14:00～15:30	29	日	
14	土	飯田ふれあい夢食堂 飯田公民館 10:00～12:30	30	月	子育て交流センター休館日
15	日	ハーモニーランド【子】	31	火	
16	月	子育て交流センター休館日	【福】福祉センター 【子】子育て交流センター 【文】文化センター ★行事や時間・場所は、都合で変更になることがあります。		

今月のちょっとひとこと

毎日通る道や、窓から見える九重の山並み。いつも見ている景色は、つい「いつもの風景」としてスルーしてしまいがちですが、実は一日として同じ姿の日はないと気付きます。

ふと足を止めてみれば、雲の形がソフトクリームに見えたり、どこからか夕飯の匂いが漂ってきたり・・・。

そんな時、あえて「初めてこの町に来た旅人」のフリをして周りを眺めてみたら、いつもの見慣れた近所の看板が新鮮に見えました。

今まで気付かなかった小さな発見は、ただの買い出しをちょっとした「冒険」へと変えてくれました。遠くへ行かなくても、ワクワクの種はそこら中に落ちています。

みなさんも明日の散歩は、少しだけ寄り道をして、自分だけの“九重ベスト景観”を探してみてはいかがでしょうか。

(九重の迷い子)

ご近所のできる防災

「住宅用火災警報器」の設置が全ての住宅に義務付けられていますが、高齢により警報音が聞こえず、逃げ遅れや火災の発見が遅れる心配があります。しかし、火災から命を守るのは機械の力だけではありません。

大分市佐賀関で起きた大規模火災では、日頃から養ってきた地域の防災力や、住民同士の繋がりの強さにより多くの人が無事に避難することができました。「いざ」という時、人と連携するには、日頃の関係づくりが大切です。

ご近所と支え合う気持ちが、あなたや大切な人の命を救います。今日の「ひと声」から、防災の輪を広げていきましょう。そして“誰も取り残さない”防災力を養っていきましょう。

